

# ふくい<sup>の</sup> さぼう

第23号

令和3年3月

全国治水砂防協会 福井県支部



通常砂防事業〔サギ谷<sup>たに</sup>川砂防堰堤〕（大野市蕨生）

## 【目次】

### 【支部事業】

- ・あいさつ 1
- ・令和2年度事業報告 1
- ・福井県支部通常総会を開催（書面開催） 2
- ・全国治水砂防協会  
北陸信越地区支部長・参与会議に出席 2
- ・全国治水砂防促進大会に出席 2

### 【共催事業】

- ・防災出前授業を開催 3
- ・土砂災害防止に関するパネル展を開催 3
- ・雪崩防災に関する広報活動を実施 3
- ・土砂災害防止に関する絵画・作文コンクールを開催 4

### 【令和2年度 県からのお知らせ】

- ・防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策 5
- ・土砂災害警戒区域・特別警戒区域の指定 5
- ・砂防関係施設の長寿命化計画（定期点検を実施中） 6
- ・市町が実施する急傾斜地崩壊対策事業への補助 6
- ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成を支援  
（講習会プロジェクト） 7
- ・地域防災リーダースキルアップ研修の開催 8
- ・明治時代に建造された歴史的砂防堰堤 8
- ・土砂災害危険度情報の提供 9
- ・i - a m eメールの配信 9
- ・土砂災害防止特別パトロール 9
- ・令和2年6月の大雨について  
（土砂災害警戒情報の発表） 10
- ・令和2年に発生した災害 10
- ・令和2年度に完成した主な土砂災害対策施設 11



皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

近年は全国各地で集中豪雨がたびたび発生し、土砂災害が激化しています。令和2年度は7月の梅雨前線豪雨により、西日本から東日本の広い範囲で記録的な大雨となり、これまでで最も広域となる全国37府県で土砂災害が発生するなど甚大な被害となりました。

本県では令和2年度に大雨による大きな災害はありませんでしたが、全国的に発生している土砂災害から住民の安全・安心な暮らしを守るため、砂防関係施設の整備ならびに警戒避難体制の強化がますます重要になっています。

当支部におきましても、会員各位をはじめ関係機関と連携・協力し、土砂災害対策の一層の充実強化に努めてまいります。

全国治水砂防協会 福井県支部  
副支部長(支部長代理) 石山 志保

令和2年度 事業報告

年月日	場 所	内 容
<主催> 2. 5.27	—	(一社)全国治水砂防協会 通常総会(本部のみで開催)
2. 6. 3	—	福井県支部通常総会(書面開催)
2.10.19~20	石川県	(一社)全国治水砂防協会 北陸信越地区支部長・参与会議 当支部 副支部長、参与が出席
2.11.18	砂防会館(東京)	(一社)全国治水砂防協会 参与会 当支部 参与が出席
2.11.19	砂防会館(東京)	全国治水砂防促進大会 当支部 副支部長、会員等計5名が出席
〳	議員会館(東京)	県選出国會議員に提言書を提出 当支部 副支部長、会員等計5名が参加
<共催> 2. 6. 1~ 2. 9.15	県庁	土砂災害防止に関する絵画・作文の募集<県と共催> (対象:県内の小・中学生)
2. 6.27~ 2. 7. 3	県立図書館	土砂災害防止月間パネル展<県と共催>
2. 7.18~ 2. 12.17	県内小中学校	防災出前授業(計15校)
2.12. 1~ 2.12. 7	—	雪崩防災週間(啓発ポスター、チラシの配布)

## 福井県支部通常総会を開催（書面開催）

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、福井県支部通常総会は6月3日(水)に書面開催にて行い、議案(令和

元年度事業報告、収支決算報告、役員選任、令和2年度事業計画・収支予算報告)について決議をいただきました。

## 全国治水砂防協会 北陸信越地区支部長・参与会議に出席

10月19日(月)～20日(火)に(一社)全国治水砂防協会北陸信越地区支部長・参与会議が石川県七尾市の「日本の宿 のと楽」で開催され、北陸信越地区の5支部の支部長、参与等15名、当支部からは石山志保副支部長と参与(県砂防防災課長)が出席しました。

1日目は国土交通省・今井一之砂防部長からの最近の砂防行政に関する情報提供や、各

支部からの提案議題について活発な意見交換を行いました。

2日目は石川県が実施する小江添沢<sup>こえぞえさわ</sup>通常砂防事業の砂防堰堤や、千里浜海岸侵食対策事業の人工リーフの整備状況などを視察し、施設整備の重要性やその効果について確認をしました。

## 全国治水砂防促進大会に出席

11月19日(木)に(一社)全国治水砂防協会主催の全国治水砂防促進大会が砂防会館で開催され、全国から1,000名超、当支部からは石山副支部長、森下若狭町長をはじめ会員等5名が出席しました。

大会では綿貫民輔会長の挨拶、岩井茂樹国土交通副大臣の来賓祝辞に続き、国土交通

省・今井砂防部長による講演、会員代表による意見発表が行われ、最後に大会提言が満場一致で採択されました。

閉会後には当支部の活動として、会員等5名が参加し、議員会館において県選出国會議員に提言書を提出しました。



〔全国治水砂防促進大会〕



〔提言書提出 山崎正昭参議院議員へ〕



## 防災出前授業を開催（共催）

県と当支部の共催で、土砂災害・水害の基礎知識や災害に対する日ごろの備えの大切さを知ってもらうことを目的に、小学校高学年などを対象にした「防災出前授業」を平成17年度から開催しています。

令和2年度は小中学校15校で開催しました。講師は県職員が務め、学校区のハザードマップを配布するなど、児童や生徒の関心が高まるよう工夫しました。

合わせて、土木事業に関心を持ってもらえるよう、土木工事の紹介も行いました。



〔岡本小学校（越前市）〕



〔志比南小学校（永平寺町）〕

## 土砂災害防止に関するパネル展を開催（共催）

6月は「土砂災害防止月間」であることから、土砂災害に関する県民の理解と関心を深め、避難への意識づけを図るため、県と当支部の共催でパネル展を実施しています。令和2年度は、6月27日～7月3日に県立図書館において開催しました。

防災情報の入手方法や土砂災害警戒区域の確認方法、避難の考え方などのパネルを展示し、県民の皆さんに関心を持っていただけるようPRしました。



〔パネル展（県立図書館）〕

## 雪崩防災に関する広報活動を実施（共催）

12月1～7日の「雪崩防災週間」に合わせて、雪崩災害に対する県民の理解と関心を深めるため、県と当支部の共催で、関係機関に啓発ポスターやチラシを配布し、広報活動に努めました。

また、12月16日、本格的な降雪期を前に、土木事務所、農林総合事務所、市、警察署、消防署が、合同で雪崩防止施設の点検等を行う特別パトロールを実施し、雪崩防災に努めました。



〔特別パトロール（大野市仏原）〕



## 土砂災害防止に関する絵画・作文コンクールを開催（共催）

県と当支部の共催で、毎年6月の「土砂災害防止月間」にあわせ、土砂災害とその防止に理解と関心を深めていただくことを目的として、県内の小・中学生を対象に土砂災害防止に関する絵画・作文を募集し、優秀作品の表彰を行っています。

令和2年度は6月1日から9月15日にかけて募集を行い、小学校14校、中学校4校から、絵画214点、作文3点の応募がありました。

審査会での選考の結果、最優秀賞2点、優

秀賞4点、佳作9点の計15点の絵画・作文が入賞しました。

また優秀作品を国土交通省の中央審査会に推薦した結果、絵画(小学生)の部で、越前町立朝日小学校の山本紗矢さんの作品が、国土交通事務次官賞(優秀賞)に選ばれました。

入賞作品は、パネル展で展示するなど、土砂災害防止の啓発に活用していきます。

### 絵画 県コンクール入賞者(敬称略)

#### 【小学生の部】

##### ○最優秀賞

藤本 大翔 〔順化小学校 (福井市) 4年〕

##### ○優秀賞

山本 紗矢 〔朝日小学校 (越前町) 5年〕

坂口 元一 〔粟野小学校 (敦賀市) 6年〕

##### ○佳作

細田 晴輝 〔一乗小学校 (福井市) 1年〕

山内 海璃 〔中藤小学校 (福井市) 2年〕

齋藤 煌牙 〔鯖江東小学校 (鯖江市) 3年〕

澤 花音 〔粟野小学校 (敦賀市) 6年〕

#### 【作文の部】

##### ○佳作

宮腰 天麻 〔芦原中学校 (あわら市) 3年〕

#### 【中学生の部】

##### ○最優秀賞

伊藤 成巨 〔坂井中学校 (坂井市) 2年〕

##### ○優秀賞

梶田 悠永 〔坂井中学校 (坂井市) 1年〕

向井 遥音 〔坂井中学校 (坂井市) 2年〕

##### ○佳作

五十嵐 菜夏 〔坂井中学校 (坂井市) 2年〕

竹内 春花 〔坂井中学校 (坂井市) 2年〕

村上 心優 〔坂井中学校 (坂井市) 2年〕

酒井 春音 〔勝山南部中学校 (勝山市) 3年〕

### 国土交通事務次官賞 (県コンクール 小学生の部 優秀賞)



山本 紗矢  
〔朝日小学校 (越前町) 5年〕

### 県コンクール 最優秀賞

#### 【小学生の部】



藤本 大翔  
〔順化小学校 (福井市) 4年〕

#### 【中学生の部】



伊藤 成巨  
〔坂井中学校 (坂井市) 2年〕

# 令和2年度 県からのお知らせ

## 防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策

県では、大規模な浸水・土砂災害・地震等による被害の防止・最小化等を図るため、平成30年度補正予算から「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を進めています。

砂防関係事業では、保全対象に避難場所が

ある箇所や流木被害の恐れがある箇所を中心に砂防堰堤などの施設整備に取り組んでいます。

令和2年度は、7箇所で行った事業を実施し、谷奥谷川(南越前町)、暮見地区(勝山市)、美の越川(若狭町)の3箇所が完成しました。



谷奥谷川 砂防堰堤 (南越前町赤萩)  
(令和2年度 完成)



暮見地区 コンクリート擁壁補強 (勝山市村岡町暮見)  
(令和2年度 完成)

## 土砂災害警戒区域・特別警戒区域の指定

県では、土砂災害の恐れがある箇所について、平成15年から基礎調査、地元説明会等を行いながら、土砂災害警戒区域等の指定を進め、28年3月に全箇所の指定が完了しました。現在、県内の土砂災害の恐れがある区域は、警戒区域が11,727箇所、特別警戒区域が10,448箇所となっています。令和2年度は施設整備箇所や地形改変箇所等において、区域の見直しや指定を行いました。

これらの区域については最寄りの県土木事務所および市役所、町役場において閲覧できるほか、福井県土砂災害警戒区域等管理システム ([http://sabogis.pref.fukui.jp/MRFukuiS\\_I](http://sabogis.pref.fukui.jp/MRFukuiS_I)) から確認できます。

〔土砂災害警戒区域等の指定状況 R3.3月末現在〕

市町名	土石流		急傾斜地		地すべり		合計	
	警戒区域		警戒区域		警戒区域		警戒区域	
	うち特別警戒区域	うち特別警戒区域	うち特別警戒区域	うち特別警戒区域	うち特別警戒区域	うち特別警戒区域	うち特別警戒区域	
福井市	808	662	1,623	1,597	41	0	2,472	2,259
敦賀市	331	269	409	399	5	0	745	668
小浜市	447	353	562	560	6	0	1,015	913
大野市	137	112	117	116	14	0	268	228
勝山市	246	176	267	258	22	0	535	434
鯖江市	123	83	314	300	6	0	443	383
あわら市	40	35	186	184	0	0	226	219
越前市	412	307	722	709	6	0	1,140	1,016
坂井市	45	31	176	148	2	0	223	179
永平寺町	176	136	183	182	3	0	362	318
池田町	171	132	167	159	4	0	342	291
南越前町	223	184	326	323	6	0	555	507
越前町	260	197	729	720	8	0	997	917
美浜町	170	150	213	205	3	0	386	355
おおい町	309	228	363	362	0	0	672	590
高浜町	145	127	217	210	13	0	375	337
若狭町	490	365	471	469	10	0	971	834
合計	4,533	3,547	7,045	6,901	149	0	11,727	10,448



## 砂防関係施設の長寿命化計画（定期点検を実施中）

県では、平成30年3月に砂防関係施設の長寿命化計画を策定し、既存施設の老朽化対策のほか、施設の健全度に応じて5年から10年毎に定期点検を実施しています。

県内の砂防関係施設2,539箇所のうち、令和2年度は510箇所について定期点検を実施しました。また、令和2年度からはUAV等（ドローン）を活用した点検を取り入れ、安全性および効率性の向上を図っています。

今後は、定期点検を進めながら、点検結果をもとに健全度評価および劣化予測等を行い、令和5年度末にはライフサイクルコストを考慮した長寿命化計画に改定する予定です。



〔砂防堰堤の点検（ドローンにより撮影）〕



〔土木事務所に配備されたドローン〕



〔砂防堰堤の点検〕

## 市町が実施する急傾斜地崩壊対策事業への補助

県では、市町が実施する急傾斜地崩壊対策事業への補助制度を設けています。

国の交付金事業の対象とならない小規模な急傾斜地を補助対象としており、昭和46年度に創設しました。

補助の要件としては、傾斜度が30度以上、がけの高さが5m以上の自然がけであることや、当該急傾斜地の崩壊により被害想定区域内において概ね5戸以上の家屋に倒壊等の著しい被害が及ぶ可能性があることなどです。

令和2年度は、3市1町の4地区でこの補助制度が活用され、吉崎第2地区（あわら市）の1箇所が完成しました。



〔完成箇所：あわら市吉崎（切土工）〕



〔継続箇所：おおい町岡田（崩壊土砂防護柵工）〕



## 要配慮者利用施設の避難確保計画作成を支援（講習会プロジェクト）

平成29年6月の土砂災害防止法および水防法の改正により、土砂災害警戒区域内および洪水浸水想定区域内の要配慮者利用施設の管理者・所有者に対し、避難確保計画の作成と避難訓練の実施が義務化されました。

県では計画作成を推進するため、令和元年度から市町と連携し、講習会とワークショップを組み合わせた講習会プロジェクトを、施設管理者等を対象に開催しています。

令和2年度は、福井市、小浜市、大野市、勝山市、鯖江市、あわら市、坂井市、越前町、若狭町の9市町で開催され、延べ360施設が参加しました。

開催に当たり、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し、ワークショップ形式での開催は見合わせ、講習会のWeb対応や、計画作成のポイントをYouTubeにより動画配信するなどの取組みを行いました。

令和3年2月末現在の計画作成率は、土砂災害警戒区域内では76.8%となっており、県では令和3年度も市町と連携し、全ての施設が計画を作成することにより、災害時に逃げ遅れが生じやすい要配慮者の円滑な避難が確保されるよう努めていきます。



〔小浜市〕



〔YouTubeでの動画配信〕

〔要配慮者利用施設避難確保計画作成状況 R3.2月末現在〕

市町	土砂災害警戒区域内			洪水浸水想定区域内 (想定最大規模)		
	対象施設	うち作成済施設数	作成率	対象施設	うち作成済施設数	作成率
福井市	104	70	67.3%	712	390	54.8%
敦賀市	35	25	71.4%	136	114	83.8%
小浜市	22	13	59.1%	69	41	59.4%
大野市	13	10	76.9%	48	26	54.2%
勝山市	10	6	60.0%	7	6	85.7%
鯖江市	10	9	90.0%	118	53	44.9%
あわら市	5	5	100.0%	24	17	70.8%
越前市	18	18	100.0%	94	89	94.7%
坂井市	7	7	100.0%	169	35	20.7%
永平寺町	9	9	100.0%	11	11	100.0%
池田町	2	2	100.0%	4	0	0.0%
南越前町	8	7	87.5%	22	13	59.1%
越前町	17	13	76.5%	10	5	50.0%
美浜町	2	2	100.0%	2	2	100.0%
高浜町	7	5	71.4%	3	1	33.3%
おおい町	17	17	100.0%	5	5	100.0%
若狭町	25	21	84.0%	7	7	100.0%
合計	311	239	76.8%	1,441	815	56.6%

対象施設：土砂災害警戒区域内および洪水浸水想定区域内の要配慮者利用施設

### 〔講習会の状況〕



〔鯖江市〕



〔越前町〕



〔若狭町〕

## 地域防災リーダースキルアップ研修の開催

県では、地域防災力向上のため、令和元年度から福井地方気象台や県防災士会、NPO法人まちの防災研究会と連携し、防災士や自主防災組織のリーダー等、地域防災における指導的立場にある方を対象として「地域防災リーダースキルアップ研修」を開催しています。

研修では、災害リスクや災害時の避難行動、情報収集等に関する講義や図上訓練を行っており、令和2年度は勝山市、南越前町、美浜町の3市町で開催しました。

今後も県内各市町で開催し、地域防災を担う人材のスキルアップと地域の防災力向上を図っていきます。



〔講義(美浜町)〕



〔図上訓練(南越前町)〕

## 明治時代に建造された歴史的砂防堰堤

県内には、明治時代に建造された砂防堰堤が現存しており、これらの堰堤は100年以上経過した現在においても、砂防堰堤としての機能を果たしています。

その代表として、現存する福井県最古の砂防堰堤である大野市佐開の鬼谷川堰堤(石積堰堤、明治27～30年施工)や、南越前町古木のアカタン砂防堰堤(石積堰堤7基、土堰堤2基、明治34～39年施工)があり、どちらの堰堤も国の登録有形文化財に指定されています。

これらの堰堤の保全と地域活性化を進めるため、令和3年度は、鬼谷川堰堤とアカタン砂防堰堤で福井県初となる砂防カードを大野市と南越前町が作成し、施設見学会などで配布する予定です。



〔鬼谷川堰堤(大野市佐開)〕



〔アカタン砂防九号堰堤(南越前町古木)〕



## 土砂災害危険度情報の提供

福井県河川・砂防総合情報システムでは、大雨による土砂災害の危険性が高まった際に、市町長が発する避難勧告等の判断基準や住民避難の参考として発表する土砂災害警戒情報の補足情報を提供しています。



福井県 土砂災害危険度情報



QRコードから簡単にアクセスできます

令和2年度は、県ホームページの危険度区分および色表示を気象庁のホームページに合わせ、住民に分かりやすく伝わるよう改善しました。また、危険度の色と避難行動の解説を記載し、防災情報の充実を図りました。

危険度区分	危険度の色と避難行動の解説	内閣府の防災マップで発表される避難行動	対応する避難レベル
極めて危険 （紫）	最も重大な土砂災害発生に際する極めて危険な状況。命に危険が及ぶ土砂災害が予測され、この状況にも即ち土砂災害警戒区域の発令し、住民避難を促す必要がある。	避難指示（緊急）	4 レベル
非常に危険 （赤）	命に危険が及ぶ土砂災害が予測される状況。命に危険が及ぶ土砂災害が予測され、この状況にも即ち土砂災害警戒区域の発令し、住民避難を促す必要がある。	避難勧告	3 レベル
警戒 （黄）	土砂災害警戒区域に指定された地域で、土砂災害警戒区域の発令し、住民避難を促す必要がある。高砂防壁は途中で避難を促す。	避難準備・高齢者等避難開始	2 レベル
注意 （緑）	大雨による土砂災害の発生に注意する。今後の降雨や河川の状況、河川の水位等に注意する。特に、高砂防壁が壊れることに注意する。		

## i-ameメールの配信

県では大雨等の際に住民の円滑な避難を支援するため、携帯やスマートフォンに土砂災害の危険度情報や河川の水位観測情報等をリアルタイムでお知らせするメールを配信しています。

「詳細登録」で設定すると気象警報や土砂災害警戒情報など、受信したい地域の情報や種類を選択できます。

プッシュ型による情報提供は、自動で情報を入力できるため、迅速な避難行動に有効です。

### 〔お知らせメール（例）〕

こちらは、福井県庁です。  
土砂災害警戒情報(共同発表)  
をお知らせします。

▼発表時刻  
2020年06月14日18時25分(第1号)

▼発表市町  
福井市 発表

▼<概況>  
降り続く大雨のため、土砂災害警戒区域等では命に危険が及ぶ土砂災害がいつ発生してもおかしくない非常に危険な状況です。



i-ameメールの登録はこちら  
QRコードから簡単にアクセスできます

## 土砂災害防止特別パトロール

県の土木部と農林水産部では、土砂・なだれ災害予防対策連絡協議会を設置し、土砂災害防止月間である梅雨時期の6月および台風時期の9月に、土砂災害防止を目的とした特別パトロールを実施しています。

土木事務所、農林総合事務所、市町、警察署、消防署が、合同で土砂災害の危険性がある箇所をパトロールするとともに、住民に注意を呼びかけました。



〔特別パトロール（大野市蕨生）〕



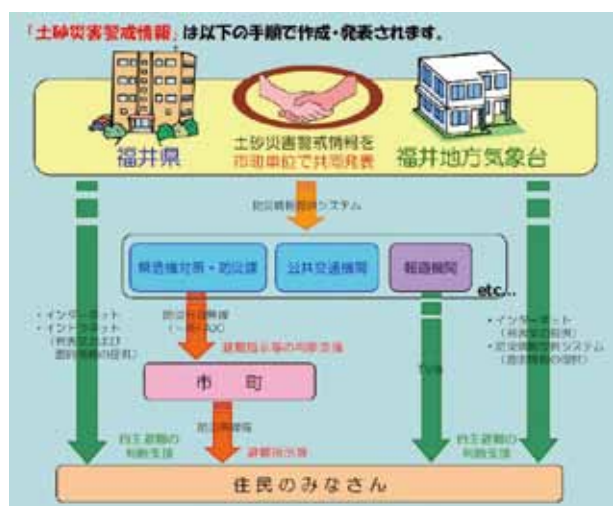
## 令和2年6月の大雨について（土砂災害警戒情報の発表）

土砂災害警戒情報とは、大雨による土砂災害のおそれが高まった時に市町長が発令する避難指示等の判断の支援や、住民のみなさんの自主避難の参考となるよう、福井県と福井地方气象台が共同で発表する防災情報です。

土砂災害警戒情報は、防災情報を5段階で表した警戒レベル4に相当する情報であり、発表された場合は、各市町からの避難情報に十分注意し、避難を含めた適切な行動をとる必要があります。

令和2年6月14日の大雨時には、大雨警報が福井市および勝山市に発表され、その後も雨が降り続いたため、両市に土砂災害警戒情報が発表されました。

（時間雨量 最大67mm(福井市本堂町)）



〔土砂災害警戒情報発表から伝達までの流れ〕

警戒レベル	住民がとるべき行動	避難情報等	防災気象情報 (警戒レベル相当情報)
5	命を守る最善の行動	災害発生情報	5相当 大雨特別警報 (土砂災害)
4	危険な場所から 全員避難	避難勧告 (避難指示(緊急))	4相当 土砂災害警戒情報
3	危険な場所から 高齢者などは避難	避難準備・ 高齢者等避難開始	3相当 大雨警報
2	ハザードマップ等で 避難方法を確認	大雨注意報 洪水注意報	2相当 —
1	最新情報に注意	早期注意情報	1相当 —

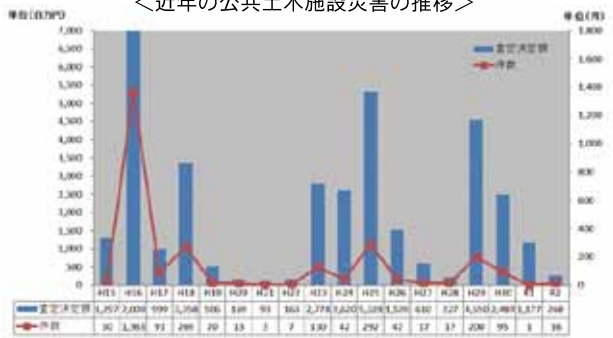
## 令和2年に発生した災害

令和2年は、6月から7月の梅雨前線豪雨により、福井県内7市町で河川、砂防および道路施設などに被害をもたらしました。被災件数は16件と近年の中でも比較的少ない年となりました。



〔一般国道364号（坂井市丸岡町上竹田）〕

＜近年の公共土木施設災害の推移＞



〔令和2年災の発生市町別 査定決定額〕 (単位:千円)

市町名	被害額	市町名	被害額
福井市	103,541	坂井市	3,370
大野市	71,287	永平寺町	31,895
勝山市	893	越前町	7,536
あわら市	49,169	合計	267,691



〔一般県道上小池勝原線（大野市下打波）〕

# 令和2年度に完成した主な土砂災害対策施設

## 通常砂防事業

しんめいがたに  
〔神明ヶ谷川砂防堰堤〕  
(勝山市北郷町東野)  
〔透過型堰堤〕



こうだに  
〔神谷川砂防堰堤〕  
(若狭町神谷)  
〔不透過型堰堤〕



## 急傾斜地崩壊対策事業

すぎたに  
〔杉谷地区〕  
(福井市杉谷町)  
〔補強土防護擁壁工〕

